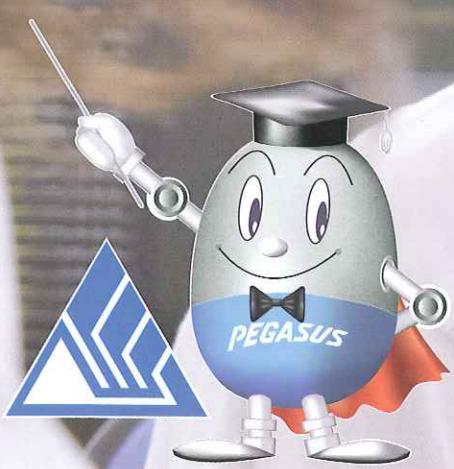


# PEGASUS

## 学習塾ペガサス・入塾ガイド





# 塾生としてのお約束

お約束 1

先人の話には  
たくさんの中！

先生や保護者の方を敬い  
話をよく聞きましょう！

お約束 3

なにより、復習!!

ペガサスや学校で学んだことは  
その日のうちに必ず復習して  
理解すること！

お約束 2

礼儀は  
とっても大事です！

あいさつは「元気良く」行い  
目上の方には  
敬語を使いましょう。

## 目次

### はじめに

塾生としてのお約束

1

ペガサスで成績が上がる理由

2

### 準備とポイント

ペガサスでの学習にあたり保護者様へお願い

3

毎日の学習する習慣

4

思考能力向上を図るポイント

5

学力の定着・向上のしくみ

6

### 学習のコツ

ペガサス育成プログラム

7

苦手な単元を確認し克服する

8

必ず学力向上が叶う秘策 7 力条

9

学習の指導とプログラム

10

成績をあげたいなら!!



# ペガサスで成績が上がる理由

ペガサスでは、創業当初（昭和55年創業）より、完全個別対応の塾として小・中学生を主に指導を続けてまいりました。ペガサスの教育は、『ペンダコ』を作るくらいに書く事が重要だとしております。

これは、生徒自身が“努力を惜しまなければ”必ず成績が上がる教育方法です。日々、学んだ事、発見した事、解らなかった事などをノートに書きとめる事から、学習の努力は始まります。先生に依存した学習は、自分自身のためになる学習方法ではありません。『覚えていないからわからなくて質問する』なのか、『解き方や考え方方がわからなくて質問する』かでは、大きく意味が異なります。

また、子供達は自分の立場や先生との関係を悪くしたくないため、過去の学年で習ったことや、基礎的な事などを質問できないであります。これは、子供達にもプライドがあるからで、決して悪い事ではありません。しかし、学力向上には大きな弊害になります。

ペガサスでは長年生徒と向き合い続け培った経験を元に、完全個別での対応や学習が出来るシステムを作り出しました。自立学習能力を身に付ける事で、学力向上を図る学習法がペガサスの勉強スタイルであり、成績向上を約束するものです。

## ペガサスは勉強の外科医

普通の学習は、先生の話を中心に学習が進むため、自分にとって必要、不必要に関係なく時間を過ごしてしまいます。また、過去の学年からやり直すには非常に時間が掛かってしまいがちです。しかし、ペガサスの学習システムでは、無学年方式で学習することができるため、例えば、悪い部位をピンポイントに外科手術を行うように子どもたちの弱点を分析し、徹底した学習を行うことが出来るので、短期間で学力の改善と向上が図れます。

## ペガサスの成績向上6の秘訣

- |  |   |
|--|---|
| <b>1</b><br>自分の弱点を詳細に分析し<br>『過去の学び残し』を発見する | <b>4</b><br>解らない事を放置しない、<br>逃げない、あきらめない         |
| <b>2</b><br>発見した『過去の学び残し』から<br>無学年での学習が出来る | <b>5</b><br>できなかつた事、発見した事、<br>覚える事をペガサスノートにまとめる |
| <b>3</b><br>自分の学習ペースや学力の状況に<br>合わせて学習を進める  | <b>6</b><br>学力の定着が図れるまで、<br>繰り返し学習を行う           |



★私たちペガサスの指導のもとに、  
日々努力すれば  
お子様の学力は必ず向上します。

保護者様へのお願ひです！



# ペガサスでの学習にあたり、 保護者様にお願いがございます。

## サポート

『過去の学び残し』からの学習が必要な場合もありますので、すぐに学力の向上があらわれることはまれです。また、日々の勉強の仕方も改善を図る必要があります。ですので、入塾して3ヶ月間は、お子様を叱らないで下さい。もし、ご自宅で勉強をしていない場合は、すぐに教室に申し出て下さい。私達から、指導を行います。保護者様は、お子様の応援団です。応援メッセージを伝えてあげて下さい。努力を続ける事で、3～6ヶ月後には、必ず学力向上の兆しが見えてきます。

## 自ら学ぶ 理解

色々な教科に学習の目を向ける前に、『過去の学び残し』を徹底して発見する事で、まずは一教科に集中して学習を行い学力改善と向上を図ります。一教科でも学力向上が図れると、お子様は自ら他の教科の成績向上に向けた努力を率先して行うようになります。なぜなら、ペガサスに入塾して、勉強の仕方、覚え方、考え方、やりがいを基礎から学んだからです。

## コミュニケーション

ご家庭での会話を可能な限り行って下さい。ご家族とのコミュニケーションは、お子様達の心の育成にとても重要です。また、時には質問もしてみてください。たとえば、ご家族様で見ていたTV（ドラマやニュースなど）の内容についてでも、構いません。

### （注意点）

ただし、質問をして、お子様の返事が遅くて先に保護者様側から答えてしまう事は、絶対にやめましょう。先に答えてしまうと、お子様の思考が停止してしまいます。先に言われる事が解ってしまうと、考える事を止め、口を閉ざし、心が停止してしまうからです。

## 勉強する前に準備する事

### 必要な道具

- ① 鉛筆・定規（15センチ）**  
赤ペン・蛍光ラインペン
- ② ペガサスの専用ノート**
- ③ 大学ノート**  
※ルーズリーフは、やめましょう。

※忘れ物は、絶対にしてはいけません。勉強する構えを身につけましょう。忘れ物があった場合は、帰宅させる場合もあります。（その日は欠席となります。）



成績が伸びるには理由がある!!



# 毎日の学習する習慣

## 毎日の勉強時間と勉強の方法

毎日コツコツと積み重ねていく事で、学力向上が図れます。

学校の宿題と復習、塾で出来なかった問題の見直しと復習、覚える作業（漢字や英単語など）は、すぐには定着しません。例えば、薄墨で一回書いても後で何を書いたか解らなくなります。これが記憶です。だからこそ、薄墨で何度も上から書く事で濃くなり、後から見直しても、はっきりと読み取れるようになります。これが記憶の定着です。勉強は、日々繰り返し行う事で積み重なり、実力となります。

## 学習時間の目安

- 小学生（低学年）
- 小学生（高学年）
- 私立中学受験希望の場合
- 中学（1年・2年生）
- 中学3年生（1学期・部活生の場合）
- 中学3年生（夏期から入試まで）



学校からの宿題は、時間に含まれません。

## 思考のリズムを養う

問題を解いたり、考えるには、「思考のリズム」が重要です。音程の場合、リズムが悪いと音痴になってしまう様に、勉強の場合は「思考のリズム」が悪いと、良い成績になかなか結び付きません。

## 思考のリズム



幼児や小学校低学年時からプリント学習などで学習を続けている子どもたちに「思考のリズム」の退化が多く見受けられます。

高学年になればなるほど、改善するのが非常に困難になります。子どもの頭や心の中では、「柔軟性を高める事や頭の回転を早くしよう」などと考えてはおらず、大人が求める学習効果は得られていません。ただ早く解くことに専心し「遅いのは悪」と焦りを生み、「思考のリズム」が、退化してしまうのです。できるだけ早い時期に、スピードだけを追求する学習方法から、1問1問を大切に時間をかけてでも情報収集を丁寧にする学習パターンに切り替える事が成績向上につながります。

普段の行動で思考能力は変わる!!



# 思考能力向上を図るポイント

学力向上に必要な能力は、「情報収集能力」と「空間認知力（イメージ力）」の2つであり、この能力を補う事で、どの科目も学力向上、成績向上がはかれます。また、社会人になってからもとても必要な能力でもあります。

## 情報収集能力

今の教育現場では、ノートの作り方、板書の写し方、宿題ノートの作り方などの指導がない事が多く、子供達の我流になり、小学校低学年で大きく学力の差がついております。たかがノートと思われる方もおられるはずです。しかし、ノートの作り方で大きく学習能力に差がつきます。自分で作るノートは、本屋でお金を出して手に入れる参考書よりも、自分自身の最強のアイテムになるのです。

ノートといつても、学校の授業ノート、漢字を練習するノート、単語や英文を練習するノート、計算をするノートなどさまざまあります。

### ノート作りの 2つの基本

自分だけの参考書きノート

自分だけの足跡を残すノート

**ペガサスでは、ノート作りの大切さを学ぶ事ができ、自立学習のできる子供を育てます。**  
※詳しくは、『ペガサスのノートの使い方（学力向上の秘訣）』を、お読みください。

## 空間認知力

本来、幼児期からの育成環境が、この空間認知力やイメージ力の形成に大きく影響してきます。幼児期にブロックや積み木などあらゆる形の立体的な物に触れさせると、物の厚みや表面からは見る事の出来ない線や、頂点（角）、面を想像（イメージ）でき、空間認知力が高い脳が形成されます。

また、折り紙なども非常に良い方法です。海外の学校でも、最近では日本の文化である遊び（折り紙）を、学習授業に取り入れているところがあります。折り紙の利点は、平面（二次元）のものが、折り曲がる事により立体（三次元）に変わることです。出来上がる作品のイメージを浮かべながら次をどの様に折り曲げるのか、どう変化するのかを自ら考えながら作成する。この作業が空間認知力（イメージ力）を高めます。

工学部など物づくりの発想が必要な学科、イメージ力の必要な芸術系、医学部の様に体内（立体）をイメージする必要のある学科など、多方面に向けてこの空間認知力（イメージ力）は、必要不可欠と言えます。空間認知力は、単に図形の学問だけでなく、あらゆる事に必要な力です。子供たちの空間認知力、想像力（イメージ力）を養うには、子供の力で実際に作らせて、手に触れさせる事がとても大切です。

ペガサスでは、普段の授業の中でも子供たち自らの発想で、色々な工夫が出来る環境を整えております。



くりかえし学習することは大切です!!



# 学力の定着・向上のしくみ

## 基礎学力の定着

学力には、「目に見える学力」と「目に見えない学力」があります。「目に見える学力」をつけるとは、中学でいえば、今度の中間考査で高得点をとれる学力をつけることです。特に算数・数学や英語などでは、基礎学力つまり、「目に見えない学力」を身に付けて、はじめて「目に見える学力」として現れます。

ペガサスが無学年で学習をスタートする意味は、実はこの「目に見えない学力」つまり基礎学力を確実なものにするためです。



「目に見えない学力」が付くまでに3～6ヶ月ほどの時間がかかる場合があります。この間、保護者様にも安心してもらうために「ステップノート」(成績進捗の記録)や「記録ノート」(子供の学習記録)などで報告をするようにしております。※詳しくは、『ペガサスのノートの使い方(学力向上の秘訣)』を、お読みください。

## 学力定着と学力向上が叶うペガサスの勉強方法

『過去の学び残し』を徹底分析して、ピンポイントに集中して学習を行い、学力の定着を図ります。一度間違えた問題を必ず克服できるシステムがペガサス学習法です。一度学習しても、時間が経つと忘れてしまいがちですが、過去の学習状況が記録されているので、時間が経過してからも何度も復習ができ、弱点強化と学力の定着を図り、『学び残し』を無くします。

## 勉強の進め方

### 塾での学習(学習コース)

学習単元の基礎から学習を開始します。出来なかった問題や知らなかった内容等は、ペガサスノートに、問題、解答、解説、考え方を写します。

### 自宅での学習

塾で写してきたペガサスノートを見て、どこを間違っていたのかを理解する。単語、熟語、文法、例文、漢字などは、毎日の覚える目標を決めて、毎日続けて覚えます。

### 塾での学習(弱点コース)

前回の学習で出来なかった問題の履歴が残っており、その問題だけがピックアップされているコースです。(弱点コース)  
自宅で復習した理解度を確認するため、弱点コースでもう一度チェックします。

### 塾での学習(テストコース)

学習した単元の理解度を測るために行うコースです。学習単元ごとに学習の最後に行い、徹底して理解と定着を図ります。

### その他の学習

#### 定期テスト対策

テスト範囲の単元をテストコースを実施して、定着度を測り、穴を見つけ、ピンポイントでの復習を行います。また、今までの学習結果が履歴として残っているため、前回の間違えた問題を集中して復習します。(弱点強化)

#### 模擬テスト等の復習

テスト結果をみて出来なかった問題の単元を照らし合わせ、ピンポイントで復習できるため、短時間での学力強化が図れます。

#### 入試対策

過去の入試問題を解くことで自分の不得意単元を発見し、ピンポイントで克服できすぐには点数へ結び付けます。

自分自身で学習状況を把握できる！



# ペガサス育成プログラム

マクロ(全体)で把握し、毎日の積み重ねを実感

トップ画面で毎回確認できるように総学習時間と前回ログインした日時がわかります。

**PEGASUS** 中学生 中学1年生 テスト

最近の学習 故学 国語 理科 社会 英語

- 漢字
- 国文法
- 古典・文学史
- 反対語
- 類義語
- 故事成語
- 慣用句
- 二字熟語の組立
- 四字熟語
- 同音異義語
- ことわざ

総学習時間 4:58:09  
獲得ポイント 50  
前回ログアウト 2015/09/04 10:19:53  
今回ログイン 2015/09/09 11:56:45

今日のまちがい 副教材



ミクロ(詳細)で把握し、進み具合を知る

細かい単元毎の総学習時間を見れば、どこを何時間学習したかわかります。

こんなに勉強してたんだ！

ここに  
注目！

今までの学習で最も  
高い正解率が表示されます。



だんだん難しくなるので、ステップが上がるにつれて時間が増える時間が長くなっていることがわかります。

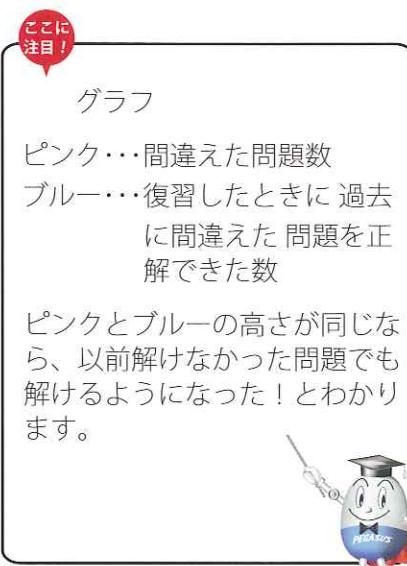
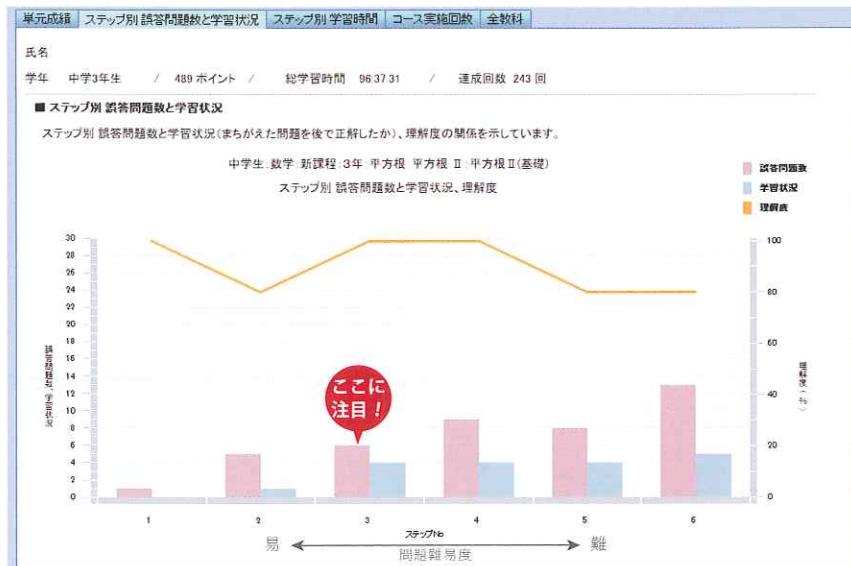
自分の弱点を放置しないこと!!



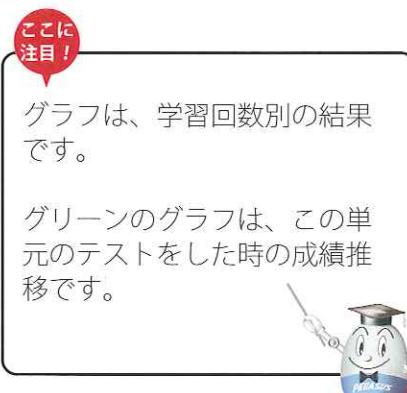
# 苦手な単元を確認し克服する

## 間違えたところをクリアできているか

間違えた問題数と、復習時に間違えた同じ問題をクリアできた数をグラフでチェックできます。



## 単元別の成績をチェック



## ポイントの蓄積

成績に沿ったポイントの獲得！各単元で学習した成績に応じてポイントが貯まります。

条件	ポイント
満点のとき	4 point
80点以上のとき	3 point
50点以上のとき	2 point





## 必ず学力向上が叶う秘策7カ条

- 一、自分の弱点を徹底的に知ること。
- 一、常に三ヶ月先の具体化した目標を持つこと。
- 一、出来なかつた問題を放置しないこと。
- 一、理解できるまで時間を掛けて学習すること。
- 一、問題を丁寧に解くこと。
  - ・暗算や省略はせずに見直しが出来るように。
  - ・速さではなく、丁寧に解く事が大切。
- 一、誰が見ても読みやすい字で書くこと。
- 一、常にノートにまとめる習慣をつけること。
  - ・自分の出来なかつた事、わからない事、考え方などをまとめる。

※ノートにまとめる習慣については、『ノートの使い方』を熟読してください。

君にもできる合格ノート術！



# 学習の指導とプログラム

入塾時に受ける『学力診断テスト』により、学習を開始する単元と到着目標、学習時間を設定し個々の学習プログラム（アタックシート）を作成致します。アタックシートを元に講師と日々の学習進度を決め、学習し、三者面談（2・3ヶ月に1回）で学習結果の現状報告と改善、更なる目標設定を行います。



## 指導の進め方



帰塾時に先生に「学習記録ノート」と  
「ペガサスノート」を提出して指導を  
受けます。

3

帰塾

次回の学習  
ポイント

4

先生が、生徒の記入したコメントや学習状況を確認して、先生の所見と次回の学習指示を記入します。

※また生徒の学習状況を「アタックシート」  
や「ステップノート」に記録を残します。

感想と目標

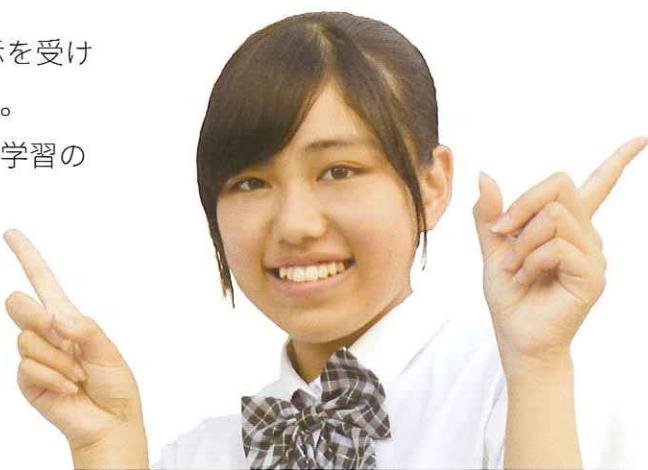
2

勉強

毎日、学習終了時に自分自身の感想  
と次の目標を「学習記録ノート」へ  
記入します。

来塾

1 来塾したら、先生に当日の学習指示を受け  
「学習記録ノート」を受け取ります。  
※「学習記録ノート」には、当日の学習の  
指示が記載されております。





ペガサス株式会社

お問い合わせは全国受付センターへ

○○ 0120-492-544  
(土・日・祝日は除く)

URL <http://www.pegasus-jp.com>

MAIL [info@juku-pegasus.co.jp](mailto:info@juku-pegasus.co.jp)